

WIRED

報道関係各位
プレスリリース

2011年11月10日
コンデナスト・ジャパン

巻頭特集 スティーブ・ジョブズが 遺した14のレッスン。

<http://wired.jp/m2w/>



WIRED VOL.2 Photo: James Merithew

(c) WIRED 2011. All rights reserved.

コンデナスト・ジャパンは、雑誌『WIRED』の第2号にあたる『WIRED』VOL.2を11月10日に発売します。今号では、去る10月5日に他界したスティーブ・ジョブズを巻頭で大特集。著名人から寄せられた追悼のメッセージや彼が遺した偉業の数々などから、時代の寵児と呼ばれたジョブズの実像に迫ります。

■いま、スティーブ・ジョブズの遺産から学ぶべきこと。

Macintosh IIにはじまり、iPhone、iPad など、スティーブ・ジョブズは優れたデジタルガジェットを世に送り出しただけでなく、誰も思いつかなかったような革新的な経営哲学をもった経営者でした。そんな不世出のイノヴェイターから学ぶべきことを、哲学者でエッセイストのアラン・ド・ボトンや元アップル社員でAKQA 創設者のアジャズ・アハメドなど、各界の著名人や、ジョブズと実際に仕事をしてきた関係者、同僚たちが語ります。

『WIRED』の元エグゼクティブ・ディレクター、ケヴィン・ケリーによるコラム「ソウル・オブ・アップル」を掲載。「美しい CEO」だった億万長者のエリートを、世界中の人々が友人の死のように悼んだ理由とは？共に時代を築き近しい距離でジョブズを見つめ続けてきた編集者としての視点で綴られた追悼文です。

WIRED

■新しいメディア、新しい形式、新しい物語。「読む」が変わる。

Amazon の電子書籍の日本参入が決定し、アメリカではカラータブレット「Kindle Fire」が発表された、活況の eBook 市場の実情は？ 既存の雑誌の単なる情報拡大版ではなく、独自の魅力はどこにあるのかを探るべくアメリカ取材を敢行。NY とサンフランシスコで成長中の eBook 専門出版社を訪ねました。

『WIRED』元編集者で作家のケヴィン・ケリー、US 版『WIRED』編集長のクリス・アンダーソン、そして、本誌エディトリアル・アドバイザーを務める小林弘人へのインタビューも読みごたえ十分です。

■突撃！ 世界最強の IT ビジネス・ブートキャンプ。

世界中のテクノロジー業界の若者たちが、シリコンヴァレーのセレブリティを夢見て門を叩く IT スタートアップ養成所「Y コンビネーター」を、US 版『WIRED』のステイヴン・レヴィが取材。形になっていないアイデアをビジネスへと育て上げ、最終日の資金争奪のプレゼンまで。Facebook や Twitter に続く新しい IT ビジネスが産声を上げる現場の、怒涛の 3 カ月間の全貌を追いました。

■タフでギークな WIRED MAN のガジェット・リスト。

日本版『WIRED』オリジナルのキャラクター、ワイアードマンがガジェット企画をナビゲートし、オン／オフで活躍するアイテムを紹介。サイバーテロ組織と戦う描き下ろしコミックスも併せてお楽しみください！

■そのほか、『WIRED』VOL. 2 の特集は以下のとおり。

- ・欧州サッカーと「マネー・ボール」
- ・ビョーク「アプリ・アルバム」の真実
- ・NETSCAPES II デジタル信号、日本へ行く
- ・知のシェア Mendeley が変える科学論文の書き方

■WIRED(ワイアード)

1993 年に米国で創刊し、現在 4 カ国で発行される、世界で最も影響力のあるテクノロジーメディア『WIRED』の日本版として、2011 年 6 月にウェブサイトと雑誌を同時スタート。社会をリードする先導者たちに、テクノロジー、カルチャー、サイエンス、ビジネスカテゴリーの最先端動向を美しいデザインとビジュアルで表現。テクノロジーが時代をどう変え、時代がテクノロジーに何を望むかを追求し続けることで、テクノロジーと社会についての「未来の地図」を提唱する。

雑誌『WIRED』VOL. 2 について

発売日:11 月 10 日 / 定価:480 円(税込) / 発行: コンデナスト・ジャパン

編集長:長崎義紹 / エディトリアル・アドバイザー:小林弘人

■本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

WIRED マーケティング部 担当:滝口 TEL: 03-5485-9327 FAX: 03-5766-3010

インターネットへの掲載の場合、次の URL を掲載のうえ、リンクしてください。

<http://wired.jp/m2w/>